

| | | | |
|------------------|---|--------------|--------|
| 授業科目名 (英文名) | 上級簿記論 (経営学部・専門科目) (Bookkeeping II) | 科目区分 対象学生 | |
| 単位数 | 4.0 | 開講年次・ 学期 | 2年次・前期 |
| 担当教員 | 田中 隆 高須 教夫 | 所属 | 会計研究科 |
| オフィス・場所 | | 連絡先 | |
| 講義目的及び到達目標 | 本講義は、ビジネスの共通言語である簿記会計における初級程度の知識 (簿記論において習得済み) を前提に、中級程度 (日商簿記検定2級程度) の簿記会計についての理解を図ることを目的とする。そのことから、ここにおいては、より高度な取引内容を理解すること、及びより高度な簿記処理方法を習得することを到達目標とする。 | | |
| 講義内容・授業計画 | <p>講義内容</p> <p>本講義では、簿記会計における初級程度の知識を前提として、より高度な取引内容の理解及びより高度な簿記処理方法の習得を行う。具体的には、授業計画に記載のとおりである。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 簿記一巡の手続と財務諸表 2. 現金預金と売掛金 3. 手形 4～5. 有価証券 6. その他の債権・債務 7～8. 商品売買 9～10. 固定資産 11～12. 引当金 13. 収益と費用 14～16. 株式会社の純資産 (資本) 17. 税金 18. リース会計 19～20. 外貨建取引 21～22. 税効果会計 23～25. 決算 26～27. 本支店会計 28～29. 連結会計 30. まとめ <p>定期試験</p> | | |
| テキスト | 渡部裕亘・片山覚・北村敬子編 『検定簿記講義 2級商業簿記』〔平成31年度版〕 中央経済社。 渡部裕亘・片山覚・北村敬子編 『検定簿記ワークブック 2級商業簿記』中央経済社 (平成31年4月刊行)。 | | |
| 参考文献 | 適宜、指示する。 | | |
| 成績評価の基準・方法 | 成績評価の基準は、次のとおりである。 S 90点以上 到達目標を十分に達成できている非常に優れた成績 A 80点以上90点未満 到達目標を十分に達成できている優れた成績 B 70点以上80点未満 到達目標を達成できている成績 C 60点以上70点未満 到達目標を最低限達成できている成績 成績評価の方法は、出席を前提に、定期試験 (100%) により評価する。 | | |
| 履修上の注意・履修要件 | 簿記論を修得していることを履修要件とする。なお、簿記は技術的側面が強い科目であるので、練習問題を反復してやらなければ習得できないことに留意する必要がある | | |

| | |
|-------|--------|
| | 。 |
| 実践的教育 | 該当しない。 |
| 備考 | |